

第4学年1組 学級活動（1）指導案

令和3年11月22日（月）2校時

指導者 ○○ ○○

1 議題 「4年1組オリンピックをしよう」

2 議題について

（1）議題選定までの経過

本学級では、これまでに「係を決めよう」、「4－1夏まつりをしよう」、「夏の物コンクールをしよう」等の議題が児童から出され、話し合い活動を実践してきた。これらの話し合いは、自分たちが学級をよりよくしようという思いをもって行われている。

2学期も後半となり、友達同士が仲良く関わったり、運動会などの大きな行事を体験したりする中で、「4年1組のみんなが力を合わせ、クラスの全員が楽しめるような活動をしたい。」という提案が出てきた。「4－1すごろくを作ろう」「秋祭りをしよう」などの議題が出されたが、今年度行われた東京オリンピック・パラリンピックで見たことや、本校の運動会で体験したことを生かし、互いに励まし合いながら楽しく活動することで、クラスがより良いものになるのではないかという考えから、この議題が計画委員会で選定され、学級全体で決定した。

（2）学級の実態と指導観（男子17名 女子15名 計32名）

本学級の児童は、これまで積み重ねた経験から、徐々に計画委員が主体的になって学級会を進行することができるようになってきている。また、参加する児童は話し合いの準備として作成する「学級会ノート」に、提案理由やめあてを意識しながら柱①・②・③についての自分の意見を理由と共に書き、全体での話し合いの場面ではノートを基にして意見を出し合ったり、折り合いをつけたりして決定するという流れも理解できつつある。

発言については、比較的積極的に発表できているが、毎回決まった児童が中心となって意見を出している場面が多く見られ、全体への広がりやや弱くなる傾向が見られる。自分の意見を出すことが話し合いをより深めたり高めたりすることへとつながることを意識させ、より多くの児童が意欲的に発言できるような環境づくりをしたい。

また、本学級のQ－Uの年度初めの結果では、満足群と不満足群で分離が見られる学級集団の型であった。そこで、本時に向かう展開の中で、一人一人の行動の良さを認め、役割とやりがいと一致する活動を取り入れたい。また、ルールに従って行動することの良さや、その結果生じる達成感をより多く味わわせることで、自己肯定感を高めたり、居がいのある学級づくりを考慮したりしたい。

3 評価の観点・規準

知識・技能	思考・判断・表現力等	主体的に取り組む態度
みんなで楽しい学級生活をつくるために他者と協働して取り組むことの意義を理解している。意見の比べ方やまとめ方を理解し、活動の方法を身につけている。	楽しい学級生活をつくるために、問題を発見し、解決方法について理由などを比べ合いながら合意形成を図り、協力し合って実践している。	楽しい学級生活をつくるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己の考えを生かし、役割を果たして集団活動に取り組もうとしている。

4 活動の経過

	月 日 (曜日)	活動の場	活動の主体	活動の内容
事前	10月19日 (火)	朝の活動の時間	全体	議題の収集・選定・決定
	10月26日 (火)	朝の活動の時間	計画委員	提案理由・役割の決定
	11月2日 (火)	学級活動	全体	学級会ノートの実施・集計
	11月8日 (月) ～19日 (金)	朝の活動 休み時間など	計画委員	学級会ノートの集計 話合いの計画
本時	11月22日 (月)	学級活動	全体	話合い活動
事後	11月23日 (火) ～12月13日 (月)	朝の活動の時間 休み時間など	各係	実践に向けての準備
	12月14日 (火)	学級活動	全体	話合いを生かした活動の実践・振り返り

5 本時のねらい

- ・ 提案理由に基づき，自分の考えや意見をもち，意欲的に話合い活動に参加している。
(主体的に集団活動や生活に取り組む態度)
- ・ よりよい活動につなげるために他者の意見を受け入れるなど，折り合いをつけながら話合いを進め，その意義を深めたり高めたりしようと協力的に合意形成できる。
(思考・判断・表現力等)

6 本時の活動

だい 6 回 学びゆう会 かつどう計画 11 月 22 日 (月) 2 時間目		
ぎだい	4年1組 オリンピックをしよう	
やくわり	しかい (中山) ふくしかい (吉元) こくばんきろく (広田・橋本・吉澤) ノートきろく (柴山) ていあんしゃ (山田・大橋)	
ていあん理由	東京で行われたオリンピックのような活動を4年1組でもやって、友達と協力したりはけまし合ったりしながら楽しい思い出を作りたいから。	
めあて	進んで手を挙げ、大きな声で発言しよう。	
決まっていること	12月14日(火) 3時間目 競技は2つ	
話合いのじゅんじょ (時間)		気をつけること
1 はじめのことば	はまりと読む。	じゅんび
2 けいかくいんのしょうかい	・クラス全員に聞こえる大きさの声でしっかり発表する。	
3 ぎだいのかくにん	・何について話合うのかを分かりやすく伝える。	さしぼう
4 ていあん理由やめあてのかくにん	・クラス全員に聞こえる大きさの声でしっかり発表する。 ・けい示物を示しながら分かりやすく見せる。	さしぼう ポスター
5 決まっていることのかくにん	・クラス全員に聞こえる大きさの声でしっかり発表する。 ・けい示物を示しながら分かりやすく見せる。	
6 話合い	① 何の競技をするか (10分間) ② もり上げる工夫 (15分間) ③ 役割 (10分間)	・出された意見をよく聞く。 ・なるべくたくさんの人に発表してもらるように指名する。 ・すばやく黒板やノートに記録する。 ・みんなの意見を分かりやすくまとめる。 ・密にならないように気を付ける。
7 決まったことのはっぴょう		
8 ふりかえり		
9 先生のお話	静かに聞く。	
10 おわりのことば	最後まで大きな声でしっかり話す。	

決まっていること

12月14日(火)

3時間目

競技は2つ
(11/22(月)に話合い)



プログラム

1. 始めの言葉
2. ルールの説明
3. 4年1組オリンピック () ()
4. 表し方
5. ふり返り
6. 先生のお話
7. 終わりの言葉

7 指導上の留意点

- ・ 学級会ノートを生かし、計画委員が中心となって意見をまとめ、イメージを共有できるように掲示物を作成しておく。
- ・ 計画委員がスムーズに進行できるように、話合いの進め方を朝の活動や休み時間を使って、あらかじめ綿密に打ち合わせをする。
- ・ 提案理由や話合いのめあてに沿った話合いができるようにする。
- ・ 本時では「話し合うこと①」の「比べ合う」から始める。
- ・ 進行が滞った場合などには、教師が適宜全体へ配慮しながら助言を行い、安心して進行できるようにする。

6 本時の活動

だい 6 回 学びゆう会 かつどう計画 11 月 22 日 (月) 2 時間目		
ぎだい	4年1組 オリンピックをしよう	
やくわり	しかい () ふくしかい () こくばんきろく () ノートきろく () ていあんしゃ ()	 がんばりマウス
ていあん理由	東京で行われたオリンピックのような活動を4年1組でもやって、友達と協力したりはけまし合ったりしながら楽しい思い出を作りたいから。	
めあて	進んで手を挙げ、大きな声で発言しよう。	
決まっていること	12月14日(火) 3時間目 競技は2つ	
話合いのじゅんじょ (時間)		気をつけること
1 はじめのことば	はなまりと読む。	じゅんび
2 けいかくいんのしょうかい	・クラス全員に聞こえる大きさの声でしっかり発表する。	
3 ぎだいのかくにん	・何について話合うのかを分かりやすく伝える。	さしぼう
4 ていあん理由やめあてのかくにん	・クラス全員に聞こえる大きさの声でしっかり発表する。 ・けい示物を示しながら分かりやすく見せる。	さしぼう ポスター
5 決まっていることのかくにん	・クラス全員に聞こえる大きさの声でしっかり発表する。 ・けい示物を示しながら分かりやすく見せる。	
6 話合い	① 何の競技をするか (10分間) ② もり上げる工夫 (15分間) ③ 役割 (10分間)	・出された意見をよく聞く。 ・なるべくたくさんの人に発表してもらるように拍名する。 ・すばやく黒板やノートに記録する。 ・みんなの意見をわかりやすくまとめる。 ・密にならないように気を付ける。 マグネット さしぼう 短ざく マーカーペン 記録の紙 
7 決まったことのはっぴょう		
8 ふりかえり		
9 先生のお話	静かに聞く。	
10 おわりのことば	最後まで大きな声でしっかり話す。	

決まっていること

12月14日(火)

3時間目

競技は2つ
(11/22(月)に話合い)

プログラム

1. 始めの言葉
2. ルールの説明
3. 4年1組オリンピック () ()
4. 表し方
5. ふりかえり
6. 先生のお話
7. 終わりの言葉

7 指導上の留意点

- ・ 学級会ノートを生かし、計画委員が中心となって意見をまとめ、イメージを共有できるように掲示物を作成しておく。
- ・ 計画委員がスムーズに進行できるように、話合いの進め方を朝の活動や休み時間を使って、あらかじめ綿密に打ち合わせをする。
- ・ 提案理由や話合いのめあてに沿った話合いができるようにする。
- ・ 本時では「話し合うこと①」の「比べ合う」から始める。
- ・ 進行が滞った場合などには、教師が適宜全体へ配慮しながら助言を行い、安心して進行できるようにする。